

Molhos Maruti: para cada receita, um molho especial.



MARUTI
www.maruti.com.br

DIRETOR PRESIDENTE
RAUL M. TAKAKI

JORNALISTA RESPONSÁVEL
TAKAO MIYAGUI

ニッケイ新聞

NIKKEY SHIMBUN

Rua da Glória, 332 - CEP 01510-000 - São Paulo - SP - Tel. (11) 3340-6060 - www.nikkeishimbun.com.br

TEMPLO XINTOISTA DO BRASIL

南米神宮

ねぼこ はっぼうばらい

開運 沼矛八方葎

Rua Estado de Israel, 76 - Vila Clementino SP
Tel: (11) 5575-4783 - www.templxintoista.org.br

ANO XXI - Nº 5014

SÃO PAULO, SEXTA-FEIRA, 8 DE JUNHO DE 2018

R\$ 4,00

「南海」被害1410兆円

巨大地震「国難」レベル 東海、近畿、四国で大打撃

【共同】東海地方や西日本を中心に大きな被害が想定されている南海トラフ巨大地震が起きた場合、地震の揺れや津波による道路など公共インフラの被害が長期的に1410兆円の被害が生じるとの推計を7日、土木学会が公表した。学会は「国難」レベルの災害になるとして、対策の強化や都市機能の分散を進めるべきだとしている。

土木学会の委員会報告書によると、南海トラフ巨大地震の発生から、経済がほぼ回復するまでとみられる20年後までの間に、インフラの破損などに伴う経済活動の低下で1240兆円、建物や工場、個人の資産で170兆円が失われると推計した。

東海や近畿の太平洋沿岸と四国全域では2年間で、地域内の経済活動を評価する指標の域内総生産(GRP)の40%以上が失われる可能性がある。津波や地震の揺れで道路などの公共インフラや建物などが破壊されるため、特に静岡県中部や

高知県の大半などではGRPの70%以上が失われる恐れがあるとしている。被災した自治体の市民の1人平均の所得は、地震から20年間の合計で800万円前後、2千万円以上減少するとの結果も出た。

各都道府県を複数の区域に分け、道路が寸断されたり、工場が破壊されたりする影響を試算。静岡県、愛知、三重、和歌山、四国の各県では県内の全域でGRPの40%以上を失う恐れがあることが判明した。被害は瀬戸内海沿岸や九州東岸にも及ぶとしている。

東京周辺を直撃する首都直下地震では20年間で778兆円、大阪湾や伊勢湾の巨大高潮では14兆円、それぞれ12兆円、19兆円と見積もった。巨大地震の経済被害については、20年後までの長期的な推計は初めて。

15年以内に堤防や道路を強化するなどの有効な対策を進めれば、南海トラフ巨大地震では509兆円、首都直下地震では247兆円の被害を防げるとしている。

政府は南海トラフ巨大地震の経済的被害を220兆円と推計したが、土木学会は人口や生産拠点の流出など長期的影響も考慮し、推計被害額が増大し、本年度の国の一般会計予算97兆7千億円余りの約14倍となった。

同学会の大石久和会長は7日の記者会見で「大災害が起これば日本は最も貧国になりかねない」と話した。

認知症の恐れ5万7千人 免許取り消し3倍に

【共同】免許更新時などの認知機能検査で認知症の恐れがある「第1分類」と判定された75歳以上の免許保有者が、医師の診断を受けるよう義務付けられた改正道交法について、警察庁は7日、昨年3月12日の施行から今年3月末までの約1年間の運用状況(暫定値)をまとめた。全国で210万5477人が受検し、そのうち5万7099人が第1分類と判定された。

自主返納した人などを除き、医師の診断を受けたのは1万6470人。診断後、免許の取り消しや停止の行政処分を受けたのは1892人で、約3倍に増加した。

約1年間の運用状況(暫定値)をまとめた。全国で210万5477人が受検し、そのうち5万7099人が第1分類と判定された。

【共同】土木学会が7日公表した南海トラフ巨大地震の被害推計は1410兆円。発生後20年の被害という概念もあり巨額となった。被害額の集計方法は異なるが、2011年の東日本大震災の約80倍、1995年の阪神大震災の約140倍に相当し、被害の深刻さが浮き彫りとなっている。

巨大地震が繰り返し起きる南海トラフは東海沖、九州沖を走っており、名古屋や大阪といった人口密集地帯に近く、大きな被害を生みやすい。政府の資料によると、都市型災害だった阪神大震災の被害額は約9兆6千億円。東日本大震災の被害額は発生3カ月後の推計で約16兆9千億円だった。ただし、終わりが見えない東京電力福島第1原発事故に関連する被害を含め、被害額が大部分を占めている。

2016年の597人と比べて約3倍に増えた。他にも1515人が行政処分に向けた手続き中などの状態で、処分はさらに増える見通しだ。交通事故による死者数は減少傾向が続く、17年中は3694人で過去最少を記録。一方、今年5月には神奈川県、今年市道の交差点で90代女性の車が4人をはねるなど高齢運転者による重大事故は後を絶たない。警察庁は、17年末時点で約540万人だった75歳以上の免許保有者は今後増加し、22年には663万人に達すると推計しており、高齢運転者の事故対策は喫緊の課題となっている。

医師の診断で1万3000人が免許の継続を認められたが、この中で9563人は認知機能が低下していると判定され、原則6カ月後の診断書再提出が求められている。第1分類と判定された免許を自主返納した

北朝鮮へ完全非核化要求 「米朝」後に外相再会談

【ワシントン共同】川田快、河野太郎外相は6日午後(日本時間7日午前)、米ワシントンの国務省でポンペオ国務長官と会談し、北朝鮮に「完全かつ検証可能で不可逆的な非核化(CVID)」を求め、国連安全保障理事会決議に基づく制裁を維持する基本方針を確認した。12日の米朝首脳会談後に再び協議することとも申し合わせた。トランプ大統領が金正恩朝鮮労働党委員長に日本人拉致問題を提起する方針でも改めて安否三首相とトランプ氏がワシントンで会う。米朝交渉が北朝鮮ペースに進まないよう

う、日米のハイレベルで完全非核化への対処方針を擦り合わせる狙いだ。河野、ポンペオ氏は北朝鮮に核を含む全ての大量破壊兵器と、あらゆる射程の弾道ミサイルの廃棄を実現させる必要性でも一致した。米朝会談の内容は韓国を含めて緊密に情報を共有する。トランプ氏が北朝鮮への「最大の圧力」との表現を封印するとのことに関し、河野氏は記者団に「河野氏は記者団に「追加的な経済制裁を執行する」ことにはならない」と対応してほしいという金委員長へのメッセージだ」との認識を示した。

ポンペオ氏は北朝鮮の

金委員長の側近、金英哲副委員長と会談するなど米朝交渉を主導している。河野氏はポンペオ氏から米朝会談の準備状況について聴いた。詳しい内容は記者団に明かさず「情勢の変化があればいつでも電話会談することと一致している」と説明した。

会談時間は約25分間。日米外相は5月23日にワシントンで会談したばかりで、短期間での再会談は異例。河野氏は7日の日米首脳会談に出席する。首相は6日夕、政府専用機でワシントン郊外の

アンドルーズ空軍基地に到着した。その後、ワシントンで河野氏から外相の報告を受けた。谷内正太郎国家安全保障局長は6日午後、ボル

トン米大統領補佐官(国家安全保障問題担当)とワシントンで会談し、北朝鮮に全ての大量破壊兵器と弾道ミサイルの放棄を求める方針を確認した。



ポンペオ米国務長官(右)と握手を交わす河野外相=6日、ワシントン(代表撮影・共同)

【共同】免許更新時などの認知機能検査で認知症の恐れがある「第1分類」と判定された75歳以上の免許保有者が、医師の診断を受けるよう義務付けられた改正道交法について、警察庁は7日、昨年3月12日の施行から今年3月末までの約1年間の運用状況(暫定値)をまとめた。全国で210万5477人が受検し、そのうち5万7099人が第1分類と判定された。

自主返納した人などを除き、医師の診断を受けたのは1万6470人。診断後、免許の取り消しや停止の行政処分を受けたのは1892人で、約3倍に増加した。

【共同】土木学会が7日公表した南海トラフ巨大地震の被害推計は1410兆円。発生後20年の被害という概念もあり巨額となった。被害額の集計方法は異なるが、2011年の東日本大震災の約80倍、1995年の阪神大震災の約140倍に相当し、被害の深刻さが浮き彫りとなっている。

巨大地震が繰り返し起きる南海トラフは東海沖、九州沖を走っており、名古屋や大阪といった人口密集地帯に近く、大きな被害を生みやすい。政府の資料によると、都市型災害だった阪神大震災の被害額は約9兆6千億円。東日本大震災の被害額は発生3カ月後の推計で約16兆9千億円だった。ただし、終わりが見えない東京電力福島第1原発事故に関連する被害を含め、被害額が大部分を占めている。

2016年の597人と比べて約3倍に増えた。他にも1515人が行政処分に向けた手続き中などの状態で、処分はさらに増える見通しだ。交通事故による死者数は減少傾向が続く、17年中は3694人で過去最少を記録。一方、今年5月には神奈川県、今年市道の交差点で90代女性の車が4人をはねるなど高齢運転者による重大事故は後を絶たない。警察庁は、17年末時点で約540万人だった75歳以上の免許保有者は今後増加し、22年には663万人に達すると推計しており、高齢運転者の事故対策は喫緊の課題となっている。

医師の診断で1万3000人が免許の継続を認められたが、この中で9563人は認知機能が低下していると判定され、原則6カ月後の診断書再提出が求められている。第1分類と判定された免許を自主返納した

OKINAWA & HOKKAIDO 2018

Saídas: 4 de maio / 15 de setembro

"Pacote de 16 dias"

Tokyo, Okinawa, Sapporo, Otaru, Noboribetsu, Lago Toya, Hakodate

ALFAINTER TURISMO

Visite nosso site: www.alfainter.com.br

ENDERECO: Rua Galvão Bueno, 33 - Sala 62 - LIBERDADE - CEP.01506-000 - SÃO PAULO - SP

Bali

Visite essa ilha paradisíaca, quente, viva e festiva!

Consulte-nos para saber mais!

TUNIBRATRIVEL

renovando e realizando suas viagens!

1949

Informações e Reservas: (11) 3346-8200
www.tunibra.com.br | tunibra@tunibra.com.br

*Traga esse anúncio e ganhe um brinde no fechamento da sua viagem conosco.



6月7日版

日本が外国人労働者を50万人増やす？！

大量の3K移民で起きる大問題

ロシア在住 北野幸伯

隷属国家 日本の岐路

北野幸伯

日本政府は、外国人労働者を「50万人」増やすつもりです。『外国人労働者50万人超必要 25年までに人手不足深刻化で転換』Sankei Biz 2018.6.6 6:15

政府は骨太方針の案で、外国人労働者の受け入れ拡大に向けた新たな在留資格の創設を盛り込んだ。

新資格で2025年ごろまでに50万人超が必要と想定する。

人手不足の深刻化を受け、実質的に単純労働分野での就労を認める方針転換となるが、現行制度でも受け入れ後の生活保護受給者増や悪質な紹介業者の存在など解決すべき課題は山積しており、一筋縄では行きそうにない。

私は10年前、『隷属国家日本の岐路』今度は中国の属国になるのか』と題して書いた。『隷属国家 日本の岐路』北野幸伯著、ダイヤモンド社、2008年。

「外国人労働者が大量に流入しているではありませんか」と主張する人は、現実を知らないか、知っているが一部しか分かっていません。

私はモスクワに16年住んでいます。大学時代は、ロシア人と、東欧諸国・中国・韓国・東南アジア・欧米の学生達と共に仲よく学んでいました。今も接する人々の90%以上は外国人です。主にロシア人ですが、

モスクワは他民族都市です。カザフスタン、キルギス、ウズベキスタン、グルジア、アルメニア、アゼルバイジャン、ウクライナ、モルドバ、中国、ベトナム等々の人々が山ほどいます。日本人にも偏見を抱いていませんし、問題なく暮らしています。

しかし、社会的現象として、移民を大量に受け入れた国では必ず問題が起きます。

「欧米も移民を大量に受け入れているではありませんか」と主張する人は、「今日は何も起きていない」と思っているのではありませんか。日ごろの恨みが積もり積もって暴動になったに違いありません。

07年2月5日の毎日以下のような記事があります。

「フランス 黒人の56%が連日の差別 民間団体が初調査」

井藤一仏民団体が「黒人の代表評議会」が先月実施した、フランス在住の成人の黒人を対象とした初めの意識調査によると、回答者の56%が「連日、差別の犠牲になっている」と感じ、61%が「過去1年間に1件以上の差別にあつた」と述べたといふことです。

どうですか？ 移民先進国のフランスでもこのようなのです。

世界で起きている移民問題を知ると、「どこでも人間は変わらないのだ」と考え込んでしまいがちです。私の住むモスクワを例に、問題が進行していくプロセスを考えてみましょう。

まず、ソ連時代。私がゴルバチョフにあらがってモスクワに来たのは、ソ連崩壊前の1990年。

当時、物不足はひどかったですが、治安は悪くありませんでした。また、中央アジア、コーカサス、ウクライナ、モルドバ人が売っていき、ロシア人が見かけません。

連邦崩壊後に旧ソ連からモスクワへ来た人たちは、おそく90%以上がロシア人の嫌う仕事をしています。

「まあ、そのとおりじゃないでしょうか。フランスの黒人が差別を感じ、イスラム系移民が暴動を起こす。これは、彼らの大部分を確保できていないことを示しています（サツカーのジダンなどは例外）。

さて、ロシアに話を戻します。モスクワ市民も大半は、移民に差別心を持っていません。しかし、何%かは差別意識を持っているように見えます。旧ソ連諸国の移民と差別意識を持つ層が出てきます。また、日本人の子供達が、移民の子供達をいじめようとする問題も出てくるでしょう。

(3) 民族主義の高まり

ドイツのネオナチや、ロシアのスキンヘッド集団のように、「日本人のための日本」「移民は日本人の職を奪っている！」などと主張する団体が出てくるでしょう。

(4) 生産性の停滞

3K移民がいなければ、IT化・オートメーション化・ロボット化で対処していくところ。しかし、豊富で安価な労働力があれば、生産性を向上させる努力はしなくなります。

日本の生産性向上は止まり、国際競争力はなくなっていくでしょう。

(5) 移民のマフィア化

誰だって3K労働はイヤなものです。麻薬や売春をする、麻薬や売春をやって楽に儲けよう」という移民たちが出てきます。

モスクワの場合、麻薬はアフガニスタンから入っていますが、売っているのは中央アジアの人たち。日本でも最近、中国人の売春ネットワークが拡大しているそうです。3K移民の大量受入れは、「美しい国」への超特急切符といえるでしょう。

(6) 治安の悪化

フランスでは移民の大量流入、イギリスではテロ、ロシアではスキンヘッドの外国人無差別殺人が起っています。

日本で同じことが起こらないといえるでしょうか？ というわけで、3K移民は決していいものではないと見て、「あ

「移民問題」を語って「移民問題」として引用しようと思っ

いくつか注意点がありません。一つ目は、この文が書かれたのは「10年前」だということです。情報は当然古いですが、問題の本質は変わっていません。

二つ目は、「移民と外国人労働者は、違う話だ」という批判が出るのでしよう。私は、「外国人労働者は、いすれ移民に転化する」という意見です。

実際、欧米、ロシアでもそうになっているのですから、日本だけそうならないとは思えません。

この件については、有本香さんの記事、「移民ではなく、外国人労働者」という論弁は幾重にも罪深い」と賛成し

「以下、08年9月出版『隷属国家日本の岐路』からの引用です」

「3K移民受入れで起る少子化対策のもう一つの方法は、「移民を受け入れること」。

「少子化で労働力が不足するから、移民を大量に入れよう」と主張している人がいますね。

2050年には人口が9000万人になる。それなら「移民を3000万人入れれば1億2000万人で、今の経済規模を保てる」というのです。そして「欧米もやっているでしょ？」と必ず

「今日は何も起きていない」と思っているのではありませんか。日ごろの恨みが積もり積もって暴動になったに違いありません。

07年2月5日の毎日以下のような記事があります。

「フランス 黒人の56%が連日の差別 民間団体が初調査」

井藤一仏民団体が「黒人の代表評議会」が先月実施した、フランス在住の成人の黒人を対象とした初めの意識調査によると、回答者の56%が「連日、差別の犠牲になっている」と感じ、61%が「過去1年間に1件以上の差別にあつた」と述べたといふことです。

どうですか？ 移民先進国のフランスでもこのようなのです。



2005年パリ近郊暴動事件の暴動地域の地図 (From Wikimedia Commons)

「今日は何も起きていない」と思っているのではありませんか。日ごろの恨みが積もり積もって暴動になったに違いありません。

07年2月5日の毎日以下のような記事があります。

「フランス 黒人の56%が連日の差別 民間団体が初調査」

井藤一仏民団体が「黒人の代表評議会」が先月実施した、フランス在住の成人の黒人を対象とした初めの意識調査によると、回答者の56%が「連日、差別の犠牲になっている」と感じ、61%が「過去1年間に1件以上の差別にあつた」と述べたといふことです。

どうですか？ 移民先進国のフランスでもこのようなのです。

「今日は何も起きていない」と思っているのではありませんか。日ごろの恨みが積もり積もって暴動になったに違いありません。

07年2月5日の毎日以下のような記事があります。

「フランス 黒人の56%が連日の差別 民間団体が初調査」

井藤一仏民団体が「黒人の代表評議会」が先月実施した、フランス在住の成人の黒人を対象とした初めの意識調査によると、回答者の56%が「連日、差別の犠牲になっている」と感じ、61%が「過去1年間に1件以上の差別にあつた」と述べたといふことです。

どうですか？ 移民先進国のフランスでもこのようなのです。

「今日は何も起きていない」と思っているのではありませんか。日ごろの恨みが積もり積もって暴動になったに違いありません。

07年2月5日の毎日以下のような記事があります。

「フランス 黒人の56%が連日の差別 民間団体が初調査」

井藤一仏民団体が「黒人の代表評議会」が先月実施した、フランス在住の成人の黒人を対象とした初めの意識調査によると、回答者の56%が「連日、差別の犠牲になっている」と感じ、61%が「過去1年間に1件以上の差別にあつた」と述べたといふことです。

どうですか？ 移民先進国のフランスでもこのようなのです。

メールマガジン 「ロシア政治経済ジャーナル」 発行 北野幸伯

Copyright (C) RPE Journal All Rights Reserved. 358

アドレス変更・解除は <http://www.mag2.com/m/0000012950.html>



EXPOSIÇÃO

AROMAS E SABORES

Artista Plástica Japonesa:

Maki Ueda

Onde: Japan House São Paulo (Av. Paulista 52, Piso Térreo, Bela Vista)

De 05/06 a 30/09/2018

Horário: Terça a sábado das 10h às 22h e Domingos e feriados das 10h às 18h

Ingresso: Entrada Gratuita
Informações: www.japanhouse.jp/saopaulo

MUJI POP UP STORE

Onde: Japan House São Paulo (Av. Paulista 52, Piso Térreo, Bela Vista)

De 19/06 a 22/07/2018

Horário: Terça a sábado das 10h às 22h e Domingos e feriados das 10h às 18h

Ingresso: Entrada Gratuita
Informações: www.japanhouse.jp/saopaulo

ARTE ATUAL FESTIVAL – DEMONSTRAÇÃO POR ABSURDO

Onde: Instituto Tomie Ohtake (R. Coropés 88, Pinheiros)

De 18/05 a 01/07/2018

Horário: de 3ª a domingo das 11h às 20h

Ingresso: Entrada Gratuita
Informações: 11/2245-1900 ou www.institutotomieoh-take.org.br

TANGO NO SEKKU – SIMBOLOS E TRADIÇÕES DO DIA DOS MENINOS

Classificação: Livre
Onde: Biblioteca da Fundação Japão São Paulo (Av. Paulista 52, 3º andar, Bela Vista)

Até 30/06/2018

Horário: 3ª a 6ª das 10h30 às 19h30 e sábados, das 9h às 17h

Ingresso: Entrada Gratuita
Informações: 11/3141-0110

EXPOSIÇÃO ITINERANTE VARIAÇÃO E AUTONOMIA – AS GRAVURAS DE ARTISTAS JAPONESES CONTEMPORÂNEOS

Classificação: Livre
Ingresso: Entrada Gratuita em Todos os Estados

[São Paulo]
Onde: Centro Cultural São Paulo (R. Vergueiro 1000, Paraíso)

De 24/05 a 24/06/2018

Horário: 3ª a 6ª 10h às 20h e Sábados, domingos e feriados 10h às 18h

[Rio de Janeiro]
Onde: Centro Cultural do Correio (R. Visconde de Itaboraí 20, Centro)

De 04/07 a 28/07/2018

[Curitiba]
Onde: Museu Paranaense (R. Kellers 289, Alto São Francisco)

De 10/08 a 02/09/2018

[Manaus]
Onde: Palácio da Justiça (Av. Eduardo Ribeiro 901, Centro)

De 18/09 a 13/10/2018

[Recife]
Onde: Torre Malakoff (Praça Artur Oscar, S/N, Recife Antigo)

De 01/11 a 25/11/2018

ALUCINAÇÕES PARCIAIS EXPOSIÇÃO-ESCOLA COM OBRAS-PRIMAS MODERNAS DO BRASIL E DO CENTRE POMPIDOU

Onde: Instituto Tomie Ohtake (R. Coropés 88, Pinheiros)

De 06/04 a 10/06/2018

Horário: de 3ª a domingo das 11h às 20h

Ingresso: Entrada Gratuita
Informações: 11/2245-1900 ou www.institutotomieoh-take.org.br

CASARÃO DO CHÁ – MOGI DAS CRUZES/SP

Onde: Casarão do Chá (Estrada Do Chá ex 05, acesso pela Estrada do Nagao, km 3, Cocuera, Mogi das Cruzes/SP)

Visitação: Todos os domingos das 9h às 17h

Durante a semana visitas monitoradas: Escolas – visita gratuita; Grupos Turísticos – R\$100,00 até 30 pessoas. Agendamentos 11/4792-2164

Ingresso: Entrada Gratuita
Informações: 11/4792-2164 e www.casaraodocha.org.br

PAVILHÃO JAPONÊS – PARQUE DO IBIRAPUERA

Onde: Pavilhão Japonês (Parque do Ibirapuera – portão 10 - próx. ao Planetário e ao Museu Afro Brasil)

Visitação: quarta-feira, sábado, domingo e feriados

Horário: das 10h às 12h e das 13h às 17h

CINEMA

MAZINGER Z – INFINITY

Gênero: Animê
Classificação: 12 anos
Duração: 95 min
Diretor: Junji Shimizu

Estréia: 07/06/2018

BUNKYO CINEMA
Data: Primeira quarta-feira útil do mês, às 13h

(04/07/2018)
Onde: Pequeno Auditório do Bunkyo (Rua São Joaquim 381, Liberdade)

Capacidade: 200 lugares
Ingressos: Gratuitos (ingressos serão distribuídos 30 minutos antes de cada sessão, respeitando a ordem de chegada)

Informações: 11/3208-1755 e www.bunkyo.org.br

EVENTO

KARAOKE-DANCE DO NIKKEY CULTURAL

Onde: Iwate Kenjin do Brasil (Rua Tomas Gonzaga 95, Liberdade)

Dias 07, 14, 21 e 28/06/2018 (todas as quintas)

Horário: 8h às 16h (Serve Almoço)

Informações: 11/99857-3845 (com Iritsu)

KARAOKÊ-DANCE NIKKEY CULTURAL

Pioneiro nessa atividade cujo objetivo é de proporcionar um ambiente familiar onde os frequentadores cantam suas músicas preferidas e dançam ritmos como o chá chá chá, rumba, forró, samba e country. Todos os domingos

Baile com Música ao Vivo.

Onde: Assoc. Cultural Tokushima Kenjin do Brasil (Av. Dr Antonio Maria Laert 275, 100m do Metro Tucuruvi)

Dias 09 e 10/06/2018

Horário: Sábados Karokê Dance das 8h às 16h e Domingos das 8h às 18h e das 18h às 22h Bailes com música ao vivo.

Informações: 11/99857-3845 (com Iritsu)

ENCONTRO DE CORAIS Em Comemoração aos 110 Anos de Imigração Japonesa no Brasil

Onde: Auditório Kunito Miyasaka – Centro Cultural Aliança (Rua Dep Lacerda Franco 328, Pinheiros)

Dia 09/06/2018

Horário: 15h

Inscrições: bit.ly/encontrodecora110anos

Informações: 11/3209-6630, 11/3209-9998 e 11/3031-5550

9º JAPAN MATSURI – OSASCO/SP

Onde: ACENBO (Rua Acenbo 100, Jd Umarama, Osasco/SP)

Dia 10/06/2018

Horário: Sábado das 10h às 22h e Domingo das 10h às 20h

Ingresso: R\$15,00
Informações: 11/3684-0904 www.japanmatsuri.com.br e Transporte Circular Gratuito

XIX BUNKASAI

Onde: Associação Ishikawa Ken do Brasil (R. Tomás Carvalhal 184, Paraíso)

Dias 09 e 10/06/2018

Horário: 10h às 17h

Ingresso: R\$15,00
Informações: 11/3884-8698

14ª FESTIVAL DO JAPÃO DE CAMPINAS/SP

Shows: Karen Ito, Mariko Nakahira, Angelaisa Toyota e Joe Hirata

Onde: Inst Cultural Nipo-Brasileiro de Campinas (Rua Camargo Paes 118, Jd Guanabara, Campinas/SP)

Dias 09 e 10/06/2018

Horário: 10h às 20h

Ingresso: Entrada Gratuita
Informações: 19/3241-1213 19/3241-1719 e www.festivaldojapaoocampinas.com.br

23ª FESTA DO IMIGRANTE

Onde: Museu da Imigração (Rua Visconde de Parnaíba 1316, Mooca)

Dias 09, 10 e 16/06/2018

Horário: 10h às 18h

Ingresso: R\$10,00 e R\$5,00 (meia-entrada)

Informações: 11/2692-1866 e www.museudaimigracao.org.br

DOMINGO NA PAULISTA – 110 ANOS DA IMIGRAÇÃO JAPONESA NO BRASIL

Evento oficial do calendário comemorativo

Onde: Av. Paulista 1313, Em frente a estação Trianon Masp

Dia 10/06/2018

Horário: 13h

Evento Gratuito

Informações: centroculturalfiesp.com.br/ Domingonapaulista/evento/110-anos-da-imigracao-japonesa-no-brasil

9ª FESTA JUNINA – NO ARRAIAL DO IKOI-NO-SONO

Show com Ryu Jackson, Dalan & Bueno, Monkey e Apresentação dos Alunos

Onde: Rua Jardim de Repouso São Francisco 881,

Guarulhos/SP
Dia 10/06/2018

Horário: 10h às 16h30

Ingresso: Entrada Gratuita
Informações: 11/2480-1122

Transporte: R\$10,00 (ida e volta)

Rua da Gloria 326, Liberdade - Ida: 2 saídas 9h e 9h30 e Volta: 16h20.

K-BAZAR – SEGUNDA EDIÇÃO

Inscrição de Covers: de 23/04 a 05/06/2018

Onde: Av. Paulista 287, Bela Vista/SP

Dia 10/06/2018

Horário: 13h às 17h

Ingresso: Entrada Gratuita

3ª FESTA DO OKONOMIYAKI

Onde: Centro Cultural Hiroshima do Brasil (R. Tamandaré 800, Liberdade)

Dia 10/06/2018

Horário: 11h às 15h

Valor de 1 okonomiyaki: R\$27,00

Informações: 11/3207-5476

AOBA MATSURI

Feira de verduras frescas e comidas caseiras.

Onde: Miyagui Kenjin Kai (R. Fagundes 152, Liberdade)

Dia 16/06/2018

Horário: 9h às 18h

Informações: 11/3209-3265

5ª JUNINA MATSURI

Onde: Sede da ACENSA Santo Amaro (R. Vigário Taques Bitencourt 211, Santo Amaro)

Dia 16/06/2018

Ingresso: R\$7,00

Informações: acensa.seinen@gmail.com

ANIME SP

Onde: Assoc Benef dos Provincianos Osaka Naniwa Kai (Rua Domingos de Moraes 1581, Vila Mariana)

Dia 16/06/2018

Horário: 11h

Ingresso: Entrada Gratuita até as 15h após R\$10,00 + 1kg de alimento não perecível

Informações: 11/5549-7226

TRIO KAGURAZAKA

Concerto em Comemoração aos 110 anos da Imigração Japonesa no Brasil

Onde: Auditório Kunito Miyasaka – Centro Cultural Aliança (Rua Dep Lacerda Franco 328, Pinheiros)

Dia 16/06/2018

Horário: 11h

Inscrições: <http://bit.ly/kagurazaka110>

37ª FESTA DA IMIGRAÇÃO JAPONESA DE SÃO BERNARDO DO CAMPO/SP

Onde: Cenforpe (Av. Dom Jaime de Barros Câmara 201, Planalto, S B do Campo/SP)

Dias 16 e 17/06/2018

Horário: 10h às 21h

Ingresso: Entrada Gratuita

Informações: 11/96830-8214

16ª FESTA JUNINA COM BOI-NO-ROLETE Show com os Demônios da Garoa

Onde: Sede da Kibô-no-Iê (Trav. Hideharu Yamazaki, s/n da Estrada do Tronco, altura do km 206 da Via Dutra)

Dia 17/06/2018

Horário: 10h às 17h

Convite: R\$50,00 (Antecipado) e R\$60,00 (No Dia)

Informações: 11/5549-2695

COMEMORAÇÃO AOS 110 ANOS DA IMIGRAÇÃO JAPONESA NO MUSEU DA IMIGRAÇÃO

Onde: Museu da Imigração (Rua Visconde de Parnaíba 1316, Mooca)

Dia 18/06/2018

Horário: 17h Recepção ; 17h30 Visita às exposições do MI

; 18h Apresentação Musical ; 19h Exibição ao ar livre do filme “GAIJIN - Ama-me como Sou”

; e 21h Conversa com Tizuko Yamasaki, produtores e convidados.

Vagas Limitadas e Gratuitas: inscricao@museudaimigracao.org.br

Informações: 11/2692-1866 e www.museudaimigracao.org.br

FESTA JUNINA DO NIPPON – ARUJA/SP

Onde: Nippon Country Club Oficial (Estrada dos Vados 260, Aruja/SP)

Dia 23/06/2018

Horário: 18h

Evento: Para Sócios e convidados

Informações: 11/4652-0270

CURSO

CURSO HISTÓRIA DO JAPÃO – 2018

Dia 02/06/2018 – História do Japão 4 – Período Edo – isolamento do Japão.

Dia 04/08/2018 – História do Japão 5 – Período Edo final – abertura dos portos.

Dia 01/09/2018 – História do Japão 6 – Período Meiji - modernização.

Dia 06/10/2018 – História do Japão 7 – Períodos Taisho e Showa início.

Dia 10/11/2018 – História do Japão 8 – Segunda Guerra e Showa final.

Dia 01/12/2018 – História do Japão 9 – Era Heisei até hoje.

Onde: Associação Cultural Mie Kenjin do Brasil (Av. Lins de Vasconcelos 3352, Vila Mariana)

Horário: 9h às 12 horas.

Inscrições: R\$35,00 + R\$3,50 (taxa do Sympla) por aula.

Inscrições e pagamentos até 03 dias antes da data do curso, na secretaria da Associação Mie ou pelo site culturajaponesa.com.br.

Informações: 11/5549-6857

CURSOS DA NIKKEY CULTURAL

Onde: R. Tomas Gonzaga 95, 4 andar, - Liberdade

Cursos: Karokê, Idiomas (japones, inglês e espanhol), teclado, informática para a 3ª idade e dança de salão.

Informações: 11/99857-3845 (com Iritsu)

CURSO DE SOOTAIHO Ginastica Relaxante

Onde: Espaço Rikko-kai (R. Primeiro de Janeiro 53, Prox. Metro Santa Cruz)

Dia da Semana: 4ª Feira

Horário: 9h30 às 11h30

Capacidade: 10 alunos

Profª Setuko Namekata Kobashi

Informações: 11/3842-3189 e 11/97623-2216

PALESTRA

PALESTRAS GRATUITAS DO CIATE JUNHO/2018

19/06 – Terça-feira – 14h às 16h – “Vale a Pena ser Decassegui no Japão?”.

21/06 – Quinta-feira – 14h às 16h – “Cultura Japonesa: Religião e Filosofia Contemporânea”.

特別寄稿 提言 こうすれば活性化できる?!

県人会について考えたこと

日本ブラジル中央協会常務理事 桜井 倮司

(2018年5月9日記)



高知県人会の青年部が主催した「高知のおきやく」(土佐弁で宴会の意味)イベントで盛りあがった著者の様子

数年のサンパウロ駐在の経験から、かつてアウトサイダーである私がこのように口をききまわすことは、極めておこがましいことであるが、短期的・中期的・長期的な視点から、県人会の活性化を提言したい。

「県人会のあり方のビジョンをつくること」

現在、県人会はそれぞれの考え方に分れてきた。予算、マンパワー等を考慮しながら、活動している。ここで原点に戻り、県連が中心となり、コアの各世代にまたがる人材、外部人材等の協力を得て、県人会の意義、重要性、あり方等につき、十分な意見交換を行い、ビジョン的なものを作成し、日本政府、地方庁、コアの組織、ブラジル当局等に県人会に対する理解を深めてもらうようにしてはどうだろうか。

おそらく、このビジョンの策定に際しての最大の課題は、一世と二世の間にある考え方の相違。県連及び県人会の企画力、実行力が必ずしも十分ではない。

「4」ではどうすれば、県人会の活性化をはかることができるか？

「多方面で活躍心強い」

秋篠宮夫妻、日系人大大会に

【ホノルル共同】日本人の移住150周年を祝う式典出席のため、米ハワイに滞在する秋篠宮ご夫妻は6日(日本時間7日)、式典に合わせて行われる第59回海外日系人大大会の閉会式に出席された。秋篠宮さまは「皆さまが、多方面で活躍し、地域社会から多大な信頼を得ていることは誠に喜ばしく、心強いものを感じております」とあいさつ。夜には出席者と交流する機会もあった。

大会は1956年に日本の国連加盟が実現したのを機に、海外で暮らす日系人の労をねぎらう目的で57年に第1回が開



第59回海外日系人大大会の開会式であいさつされる秋篠宮さま(左)と米ハワイ、ホノルル(共同)

6日の大会には、米国やブラジルなど15カ国から約300人が出席。海外日系人協会(横浜市)の田中克之理事長は、毎回のように皇室から出席者があることは「いかに日系人の発展に



若手県人会のサイト

り、県連が中心となり、コアの各世代にまたがる人材、外部人材等の協力を得て、県人会の意義、重要性、あり方等につき、十分な意見交換を行い、ビジョン的なものを作成し、日本政府、地方庁、コアの組織、ブラジル当局等に県人会に対する理解を深めてもらうようにしてはどうだろうか。

「二世交代を進めること」

一世、二世の高年齢化とともに、県人会の会員数が減少し、活動が少しずつ停滞化している。興味で自然な流れであり、しかし、一世、二世を引き継ぎ活動すればいい。

100歳の二世日系人約20人と懇談した。

「ニューデリー共同」で、日本のアニメや漫画が経済成長が進むインドのキャラクターに扮する。コスプレへの関心が高まっている。祭事でヒンズー教のシバ神に扮する。新天皇に即位したばかりの皇太子さまが雅子さまと共に出席する可能性がある。た

「共同」59回目を迎えた海外日系人大大会は、毎年のように天皇陛下や皇族が臨席される。中でも秋篠宮ご夫妻は、今回も含め平成に

「共同」59回目を迎えた海外日系人大大会は、毎年のように天皇陛下や皇族が臨席される。中でも秋篠宮ご夫妻は、今回も含め平成に

ただ、日本や県に心がある、会費も支払ってくれるのが条件である。県連のホームページをみて、宮崎県人会では、運営を青年部に移行したとのことである。この行動は勇気を与えるものである。

今、日系人の日本語の普及が大きな問題となっている。二世以降の世代に継承言語としての日本語の普及が難しくなっている。三世以降の世代に比べて、日本語の理解が難しくなっている。三世以降の世代に比べて、日本語の理解が難しくなっている。

「ホームページを立ち上げる」

「ホームページを立ち上げる」

「二世交代を進めること」

一世、二世の高年齢化とともに、県人会の会員数が減少し、活動が少しずつ停滞化している。興味で自然な流れであり、しかし、一世、二世を引き継ぎ活動すればいい。

「ニューデリー共同」で、日本のアニメや漫画が経済成長が進むインドのキャラクターに扮する。コスプレへの関心が高まっている。祭事でヒンズー教のシバ神に扮する。新天皇に即位したばかりの皇太子さまが雅子さまと共に出席する可能性がある。た

「共同」59回目を迎えた海外日系人大大会は、毎年のように天皇陛下や皇族が臨席される。中でも秋篠宮ご夫妻は、今回も含め平成に

「共同」59回目を迎えた海外日系人大大会は、毎年のように天皇陛下や皇族が臨席される。中でも秋篠宮ご夫妻は、今回も含め平成に

Rua Thomaz Gonzaga, 18 e 20
Liberdade - São Paulo - SP
(11) 3341-7748 (11) 3341-7749
Almoço = 11:30hs. às 14:00hs.
Jantar = 18:30hs. às 23:30hs.

Dinho's
O CLÁSSICO DA GRELHA
日系コロニアの皆さまへ
毎週金曜日に、寿司と刺身をどうぞ!

昼食、夕食ともに
海水魚、淡水魚をすべて取りそろえたブフェー
また毎週水曜日と土曜日は
前菜サラダ一式と、デザートまで含めた
グランド・ブフェー・フェイジョアード
お待ちしております

AL. SANTOS, 45 - 3016-5333

A fibra do sonho
アマゾンに入植した一家の歴史と体験記 (ポルトガル語)
池上アントン著
A Fibra e o Sonho
R\$ 35,00
お求めは
ニッケイ新聞社本社
(11) 3340-6060

レストラン BAN 伴
世界で最高の夜をあなたに
SCANDALIO lounge
5つの最適な調和された空間...
ダンスホール
スシパー付きのレストラン
パンガロー風のレストハウス
パーティー会場
スペシャルシート
豊富なオプションを、お楽しみ下さい。
どなたの口にも合う
極上のお食事を
用意しております。

快適で洗練された空間が、あなたを包み込む...
多くのエンターテイメントでお楽しみ下さい Tel.: (11) 2066-2700
Rua Coronel Diogo, 1199 - Acimação - São Paulo - SP

日本人ペアで決勝なるか 多彩な戦術で金星



女子ダブルス進出決勝で勝利し喜ぶ穂積(右)、二宮組=パリ(共同)

全行入 穂積・二宮組が準決勝へ

【パリ共同】テニスの全仏オープン第1日は6日、パリのローランギャロスで行われ、女子ダブルス準決勝で穂積穂積・二宮真琴組(橋本総業)が今年の全豪オープン優勝の第1シード、テイメア・パボシュ(ハンガリー)・クリスティナ・ムラデノビッチ(フランス)組を7-6、6-2で破り、準決勝に進んだ。日本人対決のペアでベスト4入りは2002年大会4強の杉山愛

藤原里華組以来16年ぶり、内藤が準々決勝進出全仏オープンテニス【パリ共同】テニスの全仏オープン第1日は6日、パリのローランギャロスで行われ、女子ダブルス準決勝で第1シードの内藤希希(TEAM YONEX)とAWA(第5シード)のペアが第4回戦で、6-1、4-6、6-4で勝利し、準々決勝に進出した。

【パリ共同】テニスの全仏オープン第1日は6日、パリのローランギャロスで行われ、女子ダブルス準決勝で第1シードの内藤希希(TEAM YONEX)とAWA(第5シード)のペアが第4回戦で、6-1、4-6、6-4で勝利し、準々決勝に進出した。

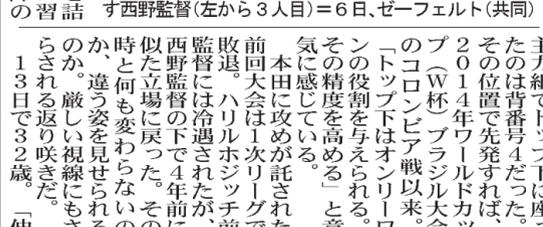
守備でリズムつくれるか 4バックで本番に手応えを

【共同】明らかに格上のスイスを相手に、いかに日本は失点を避けられるか。ワールドカップ(W杯)でも守備からリズムをつくれなければ、好結果は望めない。5月30日のガーナ戦で、試された4バックの布陣となりそう、本番に明確な手応えを得られるかが問われる。

3日に敵地でスペインと1-1で引き分けたスイスは、パスをつなぎ両サイドから崩すスタイルだ。特に右のシャカリは、突進力も要注意。日本は前からプレスをかけたいが、押し込まれれば下がる必要もある。吉田(サウサンプトン)・長谷部(アイントラハト・フランクフルト)を中心

に、チームの意思統一を徹底したい。海外組昨年9月以降、海外組不在の東アジアE-1選は、状況に応じて中盤の守備を固める。西野監督が重視する対応力を高め、攻撃でスイスと渡り合えれば自信も芽生えそう。

ゴール前のプレー精度を一段高めたいと苦しい。4-5-1のシステムは、状況に応じて中盤の守備を固める。西野監督が重視する対応力を高め、攻撃でスイスと渡り合えれば自信も芽生えそう。



スイス戦に向けた練習で、本田(右から2人目)ら選手と話す西野監督(左から3人目)=6日、ゼーフェルト(共同)

西野監督が本田(パチユカ)に宇佐美(原口)とオニリーワンの役割を本田、トンプ下で先発へに据えようとしている。

【共同】最後の渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

【共同】最後は渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

巨人・岸、気迫の速球で5勝目

【共同】最後は渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

【共同】最後は渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

【共同】最後は渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

【共同】最後は渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

【共同】最後は渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

巨人・岸、気迫の速球で5勝目

【共同】最後は渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

【共同】最後は渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

【共同】最後は渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

【共同】最後は渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

【共同】最後は渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

巨人・岸、気迫の速球で5勝目

【共同】最後は渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

【共同】最後は渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

【共同】最後は渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

【共同】最後は渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

【共同】最後は渾身の速球だった。1点リードの八回2死二塁で、打席には走り出した巨人の4番打者、岡本 実の「あそこしかない」と膝元へ決めて見逃し三振を奪った。気迫の投球で勝負どころをしのぎ、チームトップの5勝目。史上54人目の通算1500勝三振も達成し、白星に花を添えた。

JORNAL NIKKEI SHIMBUN

EDITORA JORNALÍSTICA UNIÃO NIKKEI LTDA.
Rua da Glória, 332-Liberdade
CEP 01510-000-São Paulo-SP
Telephone: (11) 3340-6060
Fax: (11) 3341-6476
Site: www.nikkeishimbun.jp
Facebook: www.facebook.com/nikkeishimbun

Diretor Presidente: Raul M. Takaki
Jornalista Responsável: Takao Miyagui-MT 15.167-SP
Redator: Masayuki Fukasawa

記事に関するご意見 Redação: redacao@nikkeishimbun.jp
配達・購読契約に関する連絡 Assinatura: nikkeishimbun@yahoo.com.br
広告に関する連絡・問い合わせ Publicidade: anuncio@nikkeishimbun.jp

Periodicidade: Terça-feira à Sábado
Preço Assinatura: R\$ 790,00(Anual) / R\$ 420,00(Semestral)
Assinatura Digital(PDF): R\$ 330,00(Anual) / R\$ 170,00(Semestral)

JORNAL NIKKEI SHIMBUN

EDITORA JORNALÍSTICA UNIÃO NIKKEI LTDA.
Rua da Glória, 332-Liberdade
CEP 01510-000-São Paulo-SP
Telephone: (11) 3340-6060
Fax: (11) 3341-6476
Site: www.nikkeishimbun.jp
Facebook: www.facebook.com/nikkeishimbun

Diretor Presidente: Raul M. Takaki
Jornalista Responsável: Takao Miyagui-MT 15.167-SP
Redator: Masayuki Fukasawa

記事に関するご意見 Redação: redacao@nikkeishimbun.jp
配達・購読契約に関する連絡 Assinatura: nikkeishimbun@yahoo.com.br
広告に関する連絡・問い合わせ Publicidade: anuncio@nikkeishimbun.jp

Periodicidade: Terça-feira à Sábado
Preço Assinatura: R\$ 790,00(Anual) / R\$ 420,00(Semestral)
Assinatura Digital(PDF): R\$ 330,00(Anual) / R\$ 170,00(Semestral)

JORNAL NIKKEI SHIMBUN

EDITORA JORNALÍSTICA UNIÃO NIKKEI LTDA.
Rua da Glória, 332-Liberdade
CEP 01510-000-São Paulo-SP
Telephone: (11) 3340-6060
Fax: (11) 3341-6476
Site: www.nikkeishimbun.jp
Facebook: www.facebook.com/nikkeishimbun

Diretor Presidente: Raul M. Takaki
Jornalista Responsável: Takao Miyagui-MT 15.167-SP
Redator: Masayuki Fukasawa

記事に関するご意見 Redação: redacao@nikkeishimbun.jp
配達・購読契約に関する連絡 Assinatura: nikkeishimbun@yahoo.com.br
広告に関する連絡・問い合わせ Publicidade: anuncio@nikkeishimbun.jp

Periodicidade: Terça-feira à Sábado
Preço Assinatura: R\$ 790,00(Anual) / R\$ 420,00(Semestral)
Assinatura Digital(PDF): R\$ 330,00(Anual) / R\$ 170,00(Semestral)

JORNAL NIKKEI SHIMBUN

EDITORA JORNALÍSTICA UNIÃO NIKKEI LTDA.
Rua da Glória, 332-Liberdade
CEP 01510-000-São Paulo-SP
Telephone: (11) 3340-6060
Fax: (11) 3341-6476
Site: www.nikkeishimbun.jp
Facebook: www.facebook.com/nikkeishimbun

Diretor Presidente: Raul M. Takaki
Jornalista Responsável: Takao Miyagui-MT 15.167-SP
Redator: Masayuki Fukasawa

記事に関するご意見 Redação: redacao@nikkeishimbun.jp
配達・購読契約に関する連絡 Assinatura: nikkeishimbun@yahoo.com.br
広告に関する連絡・問い合わせ Publicidade: anuncio@nikkeishimbun.jp

Periodicidade: Terça-feira à Sábado
Preço Assinatura: R\$ 790,00(Anual) / R\$ 420,00(Semestral)
Assinatura Digital(PDF): R\$ 330,00(Anual) / R\$ 170,00(Semestral)